

第3期 深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 アイデア提案一覧(検討結果)

No.	事業名	概要	提案者	関係すると思われる課	検討結果
1	電話対応AIの導入	24時間受付対応ができるよう体制整備の構築、簡易的な受付業務等をAIシステムが代理対応することによる業務効率化。	市職員	総務課	・今後に向けて検討を継続 (現在のPBXのリースが終了するR9年度に向けて、庁舎の通信環境及び電話対応等を総合的に検討する際に合わせて検討する)
2	(市の広報への意見)	地元の人にもっと深川の魅力を発信する。	市民 (一般)	秘書広報課	・今後の業務の参考とする
3	大型自動車運転業務の担い手育成	大型自動車運転員の高齢化・現象への対応、雇用環境の改善への対応、高額な自動車運転免許取得費用への対応。	市民 (一般)	まち未来推進課	・一部すでに実施している。(除雪重機) ・その他、バスについてはバス事業者において支援制度を実施中。 ・雇用環境の改善においては、各事業所において改善を図っているところであり、対策の効果を見定めていきたい。
4	音楽の街・ふかがわとしての街おこし	音楽の街として施設の用意と演奏機会の場を設ける事により、深川市を全国区で知ってもらう機会を作る。	深川に移住を考えている一般人	生涯学習スポーツ課	・一部すでに実施している ・一部については今後の業務の参考とする (新たな施設整備については考えておらず、オーケストラの設立や音楽フェスティバルについては意見として受け止め、イベント見直しの際の参考とする)
5	道北唯一の多目的室内練習場の整備	第2期深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略にある「スポーツ大会の開催や合宿の招致などを通して、多くの方々に深川市を知ってもらう・来てもらうためのきっかけづくり」を発展的に継承するための事業の提案。	市民 (一般)	生涯学習スポーツ課	・現在のところ実施は困難 (限られた予算の中で安全面を最優先として修繕や整備を行っていることから、新たな施設整備は難しい状況)
6	若者満足度を向上させ、まちの活力につなげる	若者の自己表現や多様性を引き出すきっかけづくりとして、ワークショップの実施や、市内団体等の支援を行う。	市職員	まち未来推進課	・今後に向けて検討を継続 (内容が多岐に渡ることが想定されるため、関係機関等との情報共有機関を要する。ワークショップの実施に向けては、まずは本市における課題解決テーマの優先事項の整理が必要と考えているところ。)